



毛呂本郷交差点

昭和42年ごろ（柴下直さん提供）

あすわ 阿諏訪、滝ノ入方面から毛呂本郷交差点を撮影した写真です。当時は、電柱や電線などがほとんどなく、通勤・通学などの移動手段も自転車が多かったようです。現在は、車の往来が多く、電柱や電線が張り巡らされていて、だいぶ雰囲気異なります。



現在の風景

募集中

昭和60年代ごろまでの昔の写真を募集しています。ご提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係☎(295) 2112内線332までご連絡ください。

徒然歳時記

ひな 雛あられ



その昔、女の子たちが雛人形を持って野山に出かけて、お雛様に春の景色を見せてあげる「雛の国見せ」という風習があり、その時にご馳走と一緒に持っていったのが雛あられだそうです。

ところで、雛あられは関東と関西では大きく違うようです。関東の雛あられは、米を爆ぜて作ったポン菓子を砂糖などで味付けした甘いもので、店頭でよく見かける雛あられです。関西の雛あられは、直径1センチ程度の大きさがあり、雛祭りに欠かせない菱餅を砕いて炒ったものに、しょう油や塩などで味付けされています。

雛あられには、緑、白、ピンクの色が使われていますが、これは、菱餅に使われている色に由来しています。菱餅は、下から緑・白・ピンクとなっています。これは、緑は草萌える大地を白は雪の純白をピンクは桃の花を表しているとされています。春になると雪の下には新緑が芽吹き、桃の花がつぼみをつけるといった風流な意味が込められているのです。このほか、緑色には香り高く繁殖力の強い薬草の蓬を使い、白色には体内の清浄作用があるとされる菱の実を、ピンク色には解毒作用のある薬草のクちなシの実が使われています。このことから、子どもの無病息災を願う親心を感じ取ることができるのではないのでしょうか。

もうすぐ雛祭りです。皆さんも、今年はいつもと少し違う視点で雛祭りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【編集後記】 先日、記者会見などの背景に使われるパネルを秘書広報課職員の共同作業で完成させました。パネルには、50種類もの「もろ丸くん」のイラストが使われていて、町長をはじめ職員からも好評です。この体験を通じて、皆の力をあわせることの大切さを改めて実感しています。(Y)

わがやのアイドル



わたなべ やすひと 渡邊 康仁くん (1歳8か月)

とってもわんぱくで

元気もりもり。歌に合わせて踊るのが大好きです。明るくやさしい子に育ってネ。



たにもと りゅうせい 谷本 龍星くん (2歳4か月)

電車や飛行機など乗り物が大好きな龍星です。

昨年、弟が生まれました。元気で優しいお兄ちゃんになってね。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。申・問 役場秘書広報課☎(295) 2112内線332

人口 36,227人 (+7人)
【男 18,054人 (+4人) 女 18,173人 (+3人)】
世帯 15,788戸 (+11戸)
※平成24年2月1日現在(カッコ)内は前月比